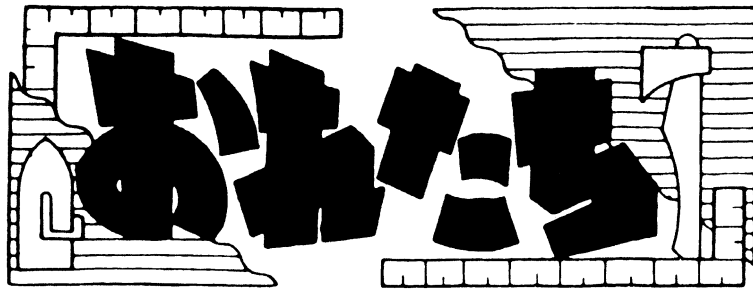


■春の組織拡大（～5月末）にご協力を
 ■荒川区議会議員選挙
 4月17日告示／4月24日投票
 4月初組合員数＝2183人（－14人）



2011年
 4月10日
 第510号

http://www.doken-arakawa.org/ 東京土建荒川支部

検索

3月11日、太平洋三陸沖を震源に東北地方をマグニチュード9.0（気象庁発表）規模の地震が襲いました。大地震から20日余り、甚大な被害の実態が明らかになりつつあります。死者1万2千人、行方不明者1万5千人以上（4月4日現在）。「阪神・淡路大地震」の犠牲者を上回る大震災となりました。東京土建は対策本部を設置し、被災者救援に動き出しています。読者から被災の状況を聞きました。

山田町の人々は一瞬にして生活の場を失った＝前野由理恵さん撮影



3-11東日本大地震

組合あげて被災者支援へ

M9.0 国内最大級死者12,259人

マグニチュード

3月11日の宮城県三陸沖を震源としたマグニチュード9.0に上る東日本大地震により、東北地方を中心に甚大な被害が出ております。

被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。とともに、犠牲になられた方々にご遺族に謹んでお悔やみを申し上げます。

福島第一原発から漏れた放射性物質による被爆被害、電気が止まっているため被災地に情報がまったく届かない、ガソリンがないため給水車が入れないなど、被災者の状況は深刻です。

東京土建では3月12日に東日本大震災対策本部を立ち上げ、全建総連や他団体

と情報交換を行い、被災地に視察を送り、情報収集に努めています。

東日本大地震に際して
 謹んで地震災害の
 お見舞いを申し上げます

そして、第一に義援金（救援カンパ）の取り組み

を組合員のみなさんと呼びかけ、第二に復興支援・救

援活動の準備（救済ボランティアの仮登録や労働者供給事業など）を行い、第三

に大量の応急仮設住宅や公共住宅の建設など被災地、被災者対策を国・地方自治

2011年3月30日
 支部執行委員長
 豊田佳二

山田町・岩手
 その時ゴーツと地鳴り
 津波が家々を飲みこんだ

近所の家々は津波で押し流され、プロパンガスが爆発して炎上、火災も起きていました。震災のその時、岩手県山田町にある主人（健幸さん）の実家にいました。ゴーツという地響きとともに激しい揺れ

が来て、立っていられなくなりました。木造の2階に主人といたところに襲ってきた大地震。「もうダメだ」と思いました。大揺れの後、あっという間に回りは津波に飲み込まれてしまいました。海岸にあった9歳の堤防は何の役にも立ちませんでした。壊れた家々の材木などが道をふさいだ

姉の安否がつかめない

宮城・石巻市

宮城県仙台市、石巻市には姉がいます。いまだに連絡がとれていません。行方不明者の名簿にも名前がなく、まっ

甥っ子は無事でした

宮城・仙台市若林区

たく安否がつかめていません。心配です。植村邦夫さん（西尾久、電気）



地震で外壁がはげ落ちた荒川区南千住の民家

宮城県仙台市若林区に住む甥（兄の息子）ですが、本人と連絡がつかず心配していますが、姉から無事だったとの連絡をうけてホッとしています。吉田勝男さん（日暮里1、冷暖房）

心に残る シリーズ

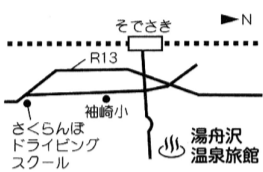


山形県村山市に湯舟沢温泉があります。山中には一軒だけ旅館があります。そこがオヤジの実家です。今は、親戚が運営

オヤジの実家は湯舟沢温泉旅館

創業190年 戦後、中学まで過ごした思い出の町

東尾久1分会 大泉 清さん



▲湯舟沢温泉旅館までのアクセス。山形県村山市土生田0237(58)2439

私の生まれは東尾久。戦争が始まって、福島須賀川に学童疎開に行きました。そこで終戦。東京に帰れず、オヤジの実家、村山市に行きました。昭和23年2月11日のこと。昭和23年2月11日のこと。小学校卒業後、中学2年生までいました。同年末に東尾久に戻り、翌年に現在の六中を卒業しました。

湯舟沢温泉旅館は、江戸時代の文政年間に行きましたから、創業190年になります。地元の人びとに愛されています。が、遠隔地から泊まりに来る常連さんもあります。昔は混浴でした。硫黄泉で皮膚病や糖尿病に効きます。お肌もつるつる、美人の湯でも有名です。料理は鯉がメイン。春は山菜、秋は栗ご飯と手づくりの田舎料理です。ぼくにあって、湯舟沢は今でも心に残るオヤジの故郷です。

文 大泉清通信員 東尾久1、左官、77歳 写真 船橋賢一 書記局

「土建っていいよ」と未加入者に代替りで許可更新 組合に感謝

一度は組合脱退も考えた

岡田善雄さん(西尾久)



「一時は組合をやめようと思っていた。でも、難しい許可の更新を組合はやってくれた。やっぱり、組合に残り、仲間に加わりたくて、更新しようと思っています」と岡田さん

【岡田善雄通信員 西尾久】父親(岡田善蔵)が昨年10月に亡くなり、有限会社岡田善工務店を引き継ぎました。代替わりのため、建設業許可をどうするか。名義は変更できないから、許可の更新が来たらもうダメだろう、行政書士に相談しようと思いついて、更新

【岡田善雄通信員 西尾久】父親(岡田善蔵)が昨年10月に亡くなり、有限会社岡田善工務店を引き継ぎました。代替わりのため、建設業許可をどうするか。名義は変更できないから、許可の更新が来たらもうダメだろう、行政書士に相談しようと思いついて、更新

することができました。都知事許可一般です。先代の時は、中堅ゼネコンの下職で入っていました。が、今は町場で一人で仕事をしています。ですから、自分で新規に仕事を開拓していかなければなりません。幸い、設計事務所と知り合いになりましたから、

そのルートで仕事を確保しようと考えています。設計士向けの賠償保険も4月から組合で取り扱おうと思っています。

うになりました。春の拡大では、東京土建っていいよ、と未加入者に声をかけようと思っています。

大震災から五日目、被災状況と福島第一原発の放射性物質漏れは深刻で、参加者も総会どころではなかったかと思えます。

参加者からは、震災の影響で①清水建設の現場では、ブルーシートも入らない、運送業者も震災地域に行っていない材料すら入らない状況。②パナソニックの現場(多摩の都立大学)では、5人しか従事者がいない。

い。建退共貼付の表示はあるなどの発言がありました。

荒川支部のPAL会員数は、64人。労働協約の締結、建退共の普及など64人の会員が団結して前進させることを確認しました。

新年度役員は、会長は五十嵐信雄(荒川分会)、副会長は萩原富夫(日暮里2分会)、北村信之(西尾久分会)です(敬称略)。

【磯部正三通信員 荒川】3月16日、第5回PALの会総会が組合で行われました。参加者20人。東北

【豊田佳二通信員 日暮里1】3月11日、荒川区立荒川公園で「3・13重税反対集会」が開催されました。

荒川民商の普会長から主催者あいさつがあり、「事前通知なし」、「調査理由もいわない」、「反面調査を勝手にやる」など極めて一方的な税務調査が行われている現状が報告されました。

参加団体代表からは、「申告相談の中で赤字でも支払わなくてはならない消費税」、「仕事が少なく賃金が下がっている」、「PPP参加による産業破壊」などの発言があった。

私たちにもしっかりと身近な荒川区議会議員・東京都知事の選挙が目前です。住みよい荒川と東京をつくるために力をあわせましょう。会のスローガンでもある「明るく楽しく元氣よく、そしてなにより美しく」をモットーに仲良く活動していきましょう、と確認しました。



250人が荒川税務署へデモ申告

不当な税務調査に怒りの声

法人税減税・消費税増税反対などをつつたえ、税務署までデモを行う参加者

3・13重税反対集会

た。

区議・都知事選でも力をあわせて

主婦の会総会

【樋口多美子通信員 事業所】3月6日、第56回主婦の会総会が支部会館で開催され、27人が参加しまし

来ひんは、豊田佳二支部委員長と新日本婦人の会荒川支部の高安明美常任委員でした。組織・平和・女性など、昨年度の活動報告と本年度の活動方針は、参加者全員の手で承認されました。新年度の役員は、会長に荒川分会の鈴木裕子さん、

東部ブロック長に町屋南分会の澤元京子さんが選出されました。再選の鈴木会長は、「みんなで協力して助け合って活動していきましょう」とあいさつしました。続いて、新春の集いに移りました。本部が子育て世代を対象に開催した「ファミリーフェスタ」の様相を収録したDVDを上映。

り、庶民増税阻止、社会保障拡充、仕事・雇用を増やす運動に全力を尽くす決意が述べられました。集会后、250人の参加者が増税反対などを叫びながら、日暮里コースを約一時間、荒川税務署までデモ行進しました。税務署総務課長に請願書を手渡し、3・13重税反対全国統一行動荒川実行委員会代表が「税務運営方針や国会決議を厳守し、透明・公正・民主的な税務行政の実施を求める」請願書を声高らかに読み上げました。250人が集団申告をしました。